

訂正箇所	誤	正	備考
<p>P.234 図-5.2.20</p>	<p>図中 ・YES ・NO</p> <p>*1: 湧水の影響が大きい場合は、第一に湧水対策を検討 *2: 各対策工を併用する場合もある *3: 掘削工法の変更は、施工性・経済性から有効な場合に採用</p> <p>図-5.2.20 脚部安定対策工法の選定フロー例</p>	<p>図中 ・NO(不安定) ・YES(安定)</p> <p>*1: 湧水の影響が大きい場合は、第一に湧水対策を検討 *2: 各対策工を併用する場合もある *3: 掘削工法の変更は、施工性・経済性から有効な場合に採用</p> <p>図-5.2.20 脚部安定対策工法の選定フロー例</p>	<p>備考 2刷で修正</p>

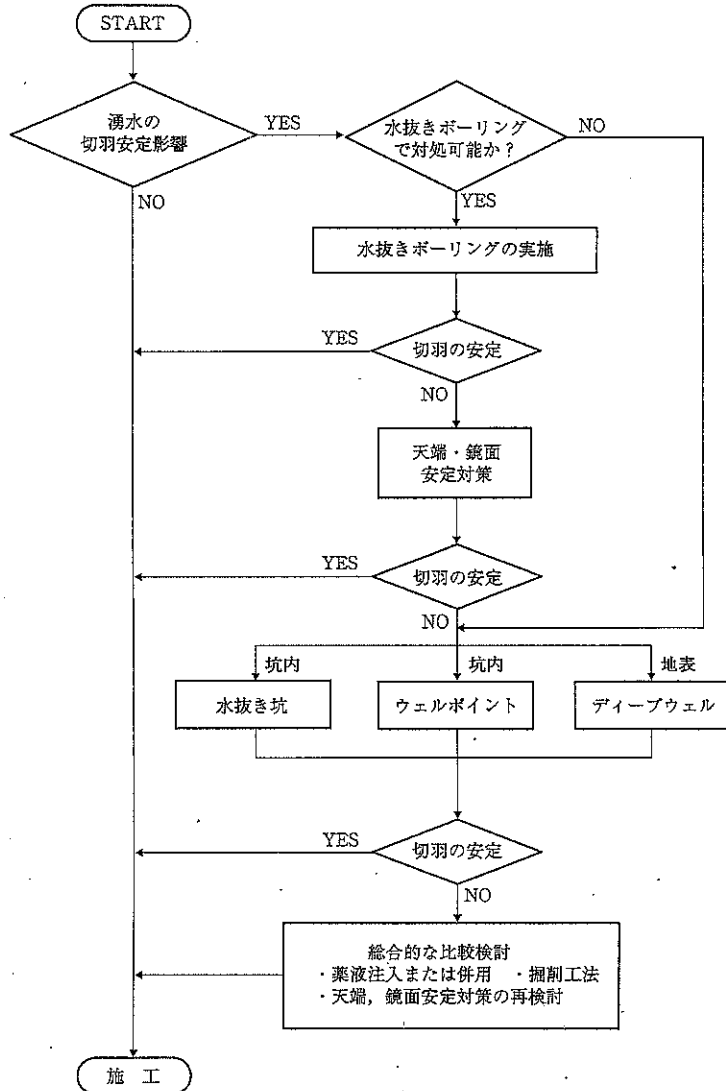
訂正箇所

P.235  
図-5.2.21

誤

図中

- ・湧水の切羽安定影響
- ・YES
- ・NO



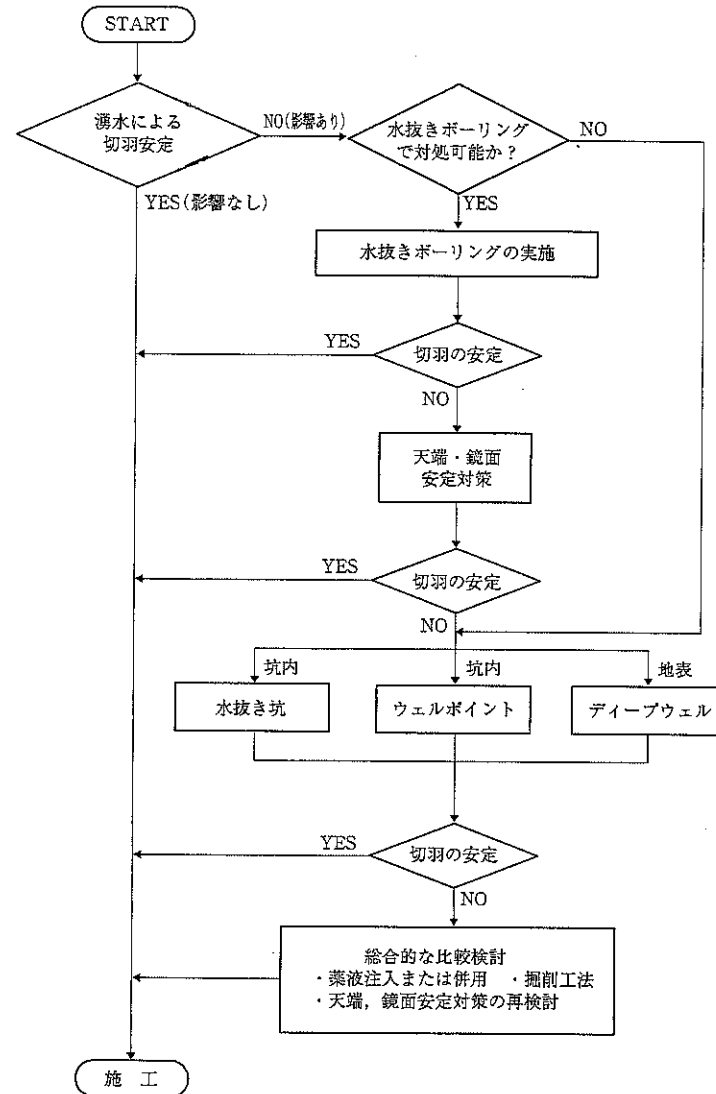
\*切羽安定対策の観点からのフローである  
\*地下水低下が可能な場合である

図-5.2.21 湧水対策工法の選定フロー例

正

図中

- ・湧水による切羽安定
- ・NO(影響あり)
- ・YES(影響なし)



\*切羽安定対策の観点からのフローである  
\*地下水低下が可能な場合である

図-5.2.21 湧水対策工法の選定フロー例

備考

2刷で修正